

貝類資源調査（平成23年12月現在）

貝類資源調査は漁業者と千葉県水産総合研究センターが共同で、偶数月に34調査点で実施している（図1）。

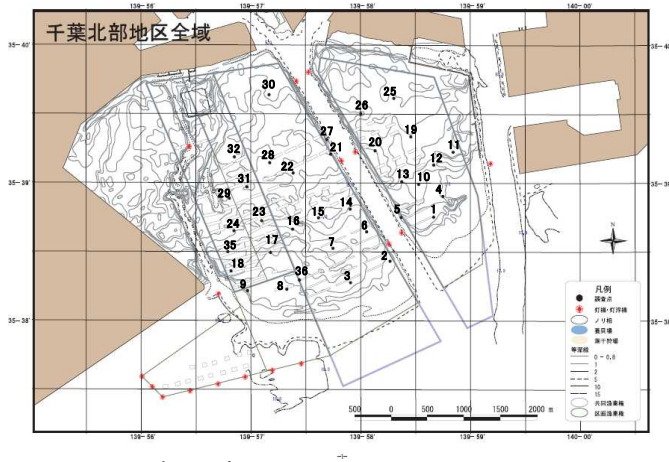


図1 調査地点

【アサリについて】

表1 アサリ分布密度（全点平均値、殻長4mm以上）

単位：個体/m²

	2月	4月	6月	8月	10月	12月
平成22年	27	9	396	670	368	46
平成23年	20	25	126	391	883	52

2～12月のいずれも殻長11～16mmの稚貝が主体でした。

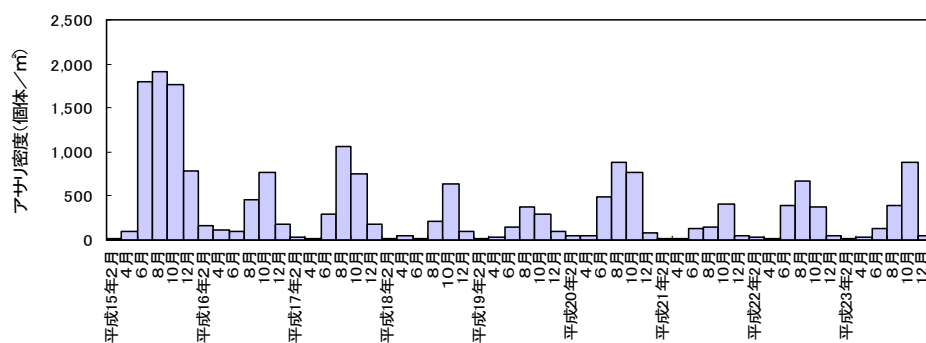


図2 アサリ分布密度の推移（殻長4mm以上）

【ホンビノスガイ・バカガイについて】

12月のホンビノスガイおよびバカガイの分布密度は、ホンビノスガイが22個体/m²、バカガイが11個体/m²（いずれも全点平均）でした。大ききの主体はホンビノスガイ・バカガイともに殻長11～16mmの稚貝でした。